

環 境 係

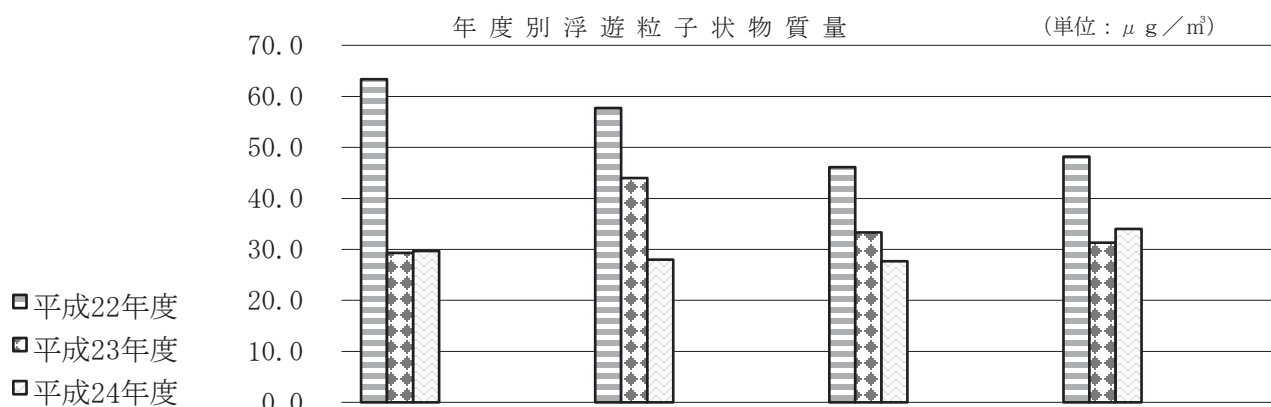
1 大気汚染調査

(1) 浮遊粒子状物質質量及び浮遊粒子状物質中に含まれる重金属量

調査期間：平成25年2月19日から同月21日まで

調査地点：市内4箇所

ア 浮遊粒子状物質質量



区分	市役所	武蔵野台児童館	市民会館	第二小学校
平成22年度	63.4	57.7	46.1	48.2
平成23年度	29.3	44.0	33.3	31.3
平成24年度	29.7	28.0	27.7	34.0

※平成23年度より松林会館から武蔵野台児童館に測定地点を変更

※外装工事のため、平成23年度の市民会館で行う測定は福生第三小学校にて実施

イ 浮遊粒子状物質中に含まれる重金属

調査地点・年度 調査項目	市役所		武蔵野台児童館		市民会館		第二小学校	
	平成24年度	前年度	平成24年度	前年度	平成24年度	前年度	平成24年度	前年度
鉛	0.008	0.008	0.007	0.016	0.008	0.009	0.008	0.009
マンガン	0.014	0.018	0.011	0.031	0.013	0.021	0.017	0.017
バナジウム	0.002	0.002	0.001	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002
全クロム	0.002	0.001	0.002	0.003	0.003	0.001	0.003	0.001

※ 数値は、1日平均の3日間平均の量である。

※ 単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (μg (マイクログラム) は100万分の1g)

※平成23年度より松林会館から武蔵野台児童館に測定地点を変更

※外装工事のため、平成23年度の市民会館で行う測定は福生第三小学校にて実施

ウ 微小粒子状物質 (PM2.5)

調査期間：平成25年2月15日から同月17日まで

区分	商工会館	環境基準
平成24年度	14.7	1年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。

※ 数値は、1日平均の3日間平均の量である。

※ 単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (μg (マイクログラム) は100万分の1g)

(2) 燃料に含まれるイオウ分

調査日：平成25年3月14日及び15日

調査事業所数：5事業所（燃料使用量3000ℓ/日以上）

事業所	燃料の種類(重油)	1日の最大使用量(ℓ/日)	イオウ含有量(Wt%)		基準値(W t %)
			平成24年度	前年度	
A	特A	1,000	0.08	0.05	0.8
B	〃	—			
C	A	—			
D	〃	300	0.09	0.11	
E	〃	—			
F	〃	1,500	0.06	0.12	
G	〃	800	0.12	0.05	
H	特A	1,200	0.06	0.06	
I	A	—			
J	〃	—			
K	〃	—			

※ W t % : 質量パーセント、検出下限値0.05

※ 重油施設の廃止等に伴い、5事業所に変更

(3) 二酸化窒素 (NO₂)

調査日：平成25年2月18日

調査地点：市内12地点

No	調査地点(交差点)	測定値(ppm)		環境基準値
		平成24年度	前年度	
1	武蔵野橋北	0.021	0.036	0.06
2	武蔵野橋南	0.025	0.035	
3	熊川内出	0.024	0.034	
4	第五ゲート前	0.030	0.034	
5	福生志茂南	0.020	0.030	
6	多摩橋北	0.019	0.030	
7	福生駅西	0.023	0.032	
8	福生加美	0.023	0.028	
9	福生加美平	0.017	0.028	
10	福生市役所前	0.021	0.029	
11	武蔵野台北	0.019	0.029	
12	第二ゲート前	0.037	0.038	

※ 数値は、1時間値の1日平均値である。

(4) 光化学スモッグ注意報発令状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年度合計
地域								
区 東部	0	0	0	2	0	1	3	1
区 北部	0	0	0	2	0	0	2	2
区 西部	0	0	0	3	0	0	3	5
区 南部	0	0	0	3	0	0	3	2
多摩北部	0	0	0	2	0	0	2	2
多摩中部	0	0	0	2	0	0	2	3
多摩西部	0	0	0	2	0	0	2	3
多摩南部	0	0	0	2	0	0	2	3
合計	0	0	0	18	0	1	19	21

※ 多摩西部の測定地点は、福生市本町及び青梅市東青梅である。

2 水質調査

(1) 河川及び下水道（雨水管）

pH(水素イオン濃度) …酸性・アルカリ性の度合いの指標

BOD(生物化学的酸素要求量) …微生物に分解されやすい有機物量の目安

SS(浮遊物質) …1 μm以下のフィルターに残存する成分の量

ア 多摩川（河川）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
pH	平成24年度	7.6	8.2	8.2	8.5	8.3	8.4	6.5～8.5
	平成23年度	8.6	8.0	7.5	7.4	7.8	7.7	
	平成22年度	8.3	7.9	8.7	7.9	8.0	8.1	
BOD	平成24年度	0.3	0.9	ND	0.3	0.6	0.4	2 mg/ℓ
	平成23年度	0.8	0.9	1.1	0.3	ND	0.3	
	平成22年度	0.4	0.7	0.9	ND	0.5	0.4	
SS	平成24年度	1.0	2.0	1.5	ND	0.5	1.0	25.0mg/ℓ
	平成23年度	2.0	2.0	40.0	3.0	2.0	5.0	
	平成22年度	2.5	3.5	2.5	8.5	1.5	10.0	

イ 下の川（河川）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
pH	平成24年度	7.3	7.7	7.8	8.1	7.7	7.7	6.5～8.5
	平成23年度	8.0	7.6	7.4	6.7	7.6	7.5	
	平成22年度	7.8	7.5	7.7	7.5	7.6	7.7	
BOD	平成24年度	0.8	0.7	ND	0.2	0.2	0.3	2 mg/ℓ
	平成23年度	0.7	1.0	0.7	0.6	0.5	0.8	
	平成22年度	0.2	ND	0.9	0.2	0.2	0.2	
SS	平成24年度	0.3	0.7	3.3	ND	ND	0.7	25.0mg/ℓ
	平成23年度	1.0	1.0	14.3	2.3	1.3	4.7	
	平成22年度	0.7	2.7	0.7	1.7	ND	3.0	

ウ 都市下水路（雨水管）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
pH	平成24年度	7.5	8.1	8.1	7.8	7.9	8.0	5.8～8.6
	平成23年度	8.0	8.0	7.7	7.4	8.7	7.6	
	平成22年度	7.9	7.8	8.0	7.8	8.0	7.8	
BOD	平成24年度	1.4	0.8	ND	1.9	0.7	1.2	160mg/ℓ
	平成23年度	ND	1.0	0.7	ND	0.6	ND	
	平成22年度	ND	ND	0.8	ND	ND	1.6	
SS	平成24年度	1.0	2.0	2.0	2.0	3.0	3.0	200.0mg/ℓ
	平成23年度	ND	7.0	1.0	ND	ND	3.0	
	平成22年度	ND	ND	ND	ND	ND	ND	

エ 本町幹線（雨水管）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
pH	平成24年度	7.6	9.1	8.6	9.0	8.5	9.1	5.8～8.6
	平成23年度	8.0	8.4	7.4	7.1	7.9	7.4	
	平成22年度	8.2	7.7	8.3	7.6	7.9	8.0	
BOD	平成24年度	1.5	1.2	0.6	0.6	0.6	2.2	160mg/ℓ
	平成23年度	0.8	1.0	0.6	ND	ND	1.0	
	平成22年度	ND	0.6	0.9	ND	ND	ND	
SS	平成24年度	4.0	2.0	3.0	2.0	1.0	11.0	200.0mg/ℓ
	平成23年度	4.0	2.0	140.0	5.0	ND	14.0	
	平成22年度	2.0	2.0	2.0	7.0	ND	1.0	

※ 都市下水路及び本町幹線は、排出口での採水

※ 基準値を超えているものは、色付けをしている。

※ ND：定量下限値未満

(2) 多摩川合同採水

採水年度	平成24年度		前年度	
採水月日	6. 7 (木)	11. 1 (木)	6. 9 (木)	11. 10(木)
採水時間	午前11時30分		午前11時30分	
流量 m ³ /sec	2. 7	2. 1	6. 57	2. 17
気温 °C	25. 2	17. 5	28. 2	13. 2
水温 °C	20. 1	18. 2	20. 2	14. 9
外観	無色	無色	無色	無色
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度	>100. 0	>100. 0	>50. 0	>50. 0
pH (水素イオン濃度)	9. 0	9. 1	8. 7	8. 0
DO (溶存酸素) mg/l	10	11	10	11
BOD (生物学的酸素要求量) mg/l	0. 8	<0. 5	0. 8	<0. 5
COD (化学的酸素要求量) mg/l	1. 2	0. 6	1. 1	1. 2
SS (浮遊物質量) mg/l	<1	<1	1	3
T-CN (シアン化合物) mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
Pb (鉛) mg/l	<0. 002	<0. 002	<0. 002	<0. 002
NH ₄ -N (アンモニア性窒素) mg/l	0. 02	<0. 01	0. 02	0. 04
T-N (全窒素) mg/l	0. 91	0. 85	1. 50	0. 90
PO ₄ -P (リン酸性リン) mg/l	0. 005	0. 006	0. 007	0. 007
T-P (全リン) mg/l	0. 013	0. 016	0. 013	0. 015
MBAS (陰イオン界面活性剤) mg/l	<0. 02	<0. 02	<0. 02	<0. 02
ジクロロメタン mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
四塩化炭素 mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 2-ジクロロエタン mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 1-ジクロロエチレン mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
シス-1, 2-ジクロロエチレン mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 1, 1-トリクロロエタン mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 1, 2-トリクロロエタン mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
トリクロロエチレン mg/l	<0. 001	<0. 001	<0. 001	<0. 001
テトラクロロエチレン mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
1, 3-ジクロロプロペン mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
ベンゼン mg/l	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002	<0. 0002
チウラム mg/l	<0. 0006	<0. 0006	<0. 0006	<0. 0006
シマジン mg/l	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003
チオベンカルブ mg/l	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003	<0. 0003
セレン mg/l	<0. 002	<0. 002	<0. 002	<0. 002
大腸菌群数 MPN/100ml	1300	490	490	2400
カドミウム mg/l	<0. 001	<0. 001	<0. 001	<0. 001
六価クロム mg/l	<0. 01	<0. 01	<0. 01	<0. 01
ヒ素 mg/l	<0. 001	0. 001	<0. 001	0. 001
総水銀 mg/l	<0. 0005	<0. 0005	<0. 0005	<0. 0005
アルキル水銀 mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 4-ジオキサソール mg/l	<0. 005	<0. 005	<0. 005	<0. 005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 mg/l	0. 72	0. 76	1. 3	0. 81
環境基準	水域類型A		水域類型A	

(3) 地下水

測定日：平成24年8月15日

検査項目	測定地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	基準値
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	5.9	2.8	6.2	4.2	1.3	0.83	4.3	3.1	2.1	0.73	10以下
塩化物イオン	mg/l	4.0	2.6	10	6.7	2.5	3.4	6.0	6.3	3.3	1.9	200以下
有機物 (TOCの量)	mg/l	0.7	0.4	0.4	0.4	0.8	<0.3	0.4	<0.3	<0.3	<0.3	10以下
一般細菌	個/ml	5	14	7	250	110	19	130	120	44	3	100以下
大腸菌群数		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと。
鉄	mg/l	<0.02	0.21	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.3以下
マンガン	mg/l	<0.005	0.018	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下
pH		6.8	6.9	6.4	6.6	6.4	6.5	6.7	6.8	6.6	6.7	5.8～8.6
臭気		異常なし	金気臭	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと。
味		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと。
色度		<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	5度以下
濁度		<1	1	<1	6	5	<1	<1	<1	<1	<1	2度以下
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.3以下

※ 基準値を超えているものは、色付けをしている。

※ 平成19年度より過マンガン酸カリウム消費量を有機物と表記する。

※ 地下水調査は、毎年度測定地点が異なる。

(4) 工場排水

測定日：平成24年9月19日

単位：mg/l (PHと水温を除く。)

検査項目	A工場		B工場		基準値
	平成24年度	前年度	平成24年度	前年度	
PH (水素イオン濃度)	7.8	7.2	7.4	6.7	5.8～8.6
PH測定時水温	24℃	23℃	26℃	34℃	40℃以下
BOD (生物化学的酸素要求量)	3.2	2.0	2.3	1.2	160
COD (化学的酸素要求量)	16	7.6	7.3	3.7	200
SS	120	18	9	4	200
カドミウム及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
鉛及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
水銀、アルキル水銀及びその化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
銅含有量	0.08	<0.05	0.05	<0.05	3
亜鉛含有量	0.19	<0.05	0.07	0.06	5
溶解性鉄含有量	0.11	0.07	<0.05	<0.05	10

(5) 雨水管 (横田基地流入分)

測定日 平成24年6月7日

平成25年3月14日

項目	単位	多摩橋通り		五日市街道		武蔵野幹線		排水基準
		6月	3月	6月	3月	6月	3月	
pH (水素イオン濃度)		7.0	7.2	7.3	7.1	7.8	7.3	5.8-8.6
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/ℓ	7.1	9.9	18	14	1.8	5.2	160mg/L
SS (浮遊物質)	mg/ℓ	2	14	180	10	1	5	200mg/L
ノルマルヘキサン抽出物	mg/ℓ	3	<1	4	<1	<1	<1	30mg/L
フェノール類	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	5mg/L
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/ℓ	2.6	2.3	1.1	0.9	2.0	1.4	
六価クロム	mg/ℓ	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.5mg/L
鉛及びその化合物	mg/ℓ	<0.005	<0.005	0.030	<0.005	<0.005	<0.005	0.1mg/L
カドミウム及びその化合物	mg/ℓ	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1mg/L
総水銀化合物	mg/ℓ	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005mg/L
アンモニア性窒素	mg/ℓ	0.48	0.17	0.12	0.06	<0.01	0.52	100mg/L
リン酸性リン	mg/ℓ	0.26	0.004	0.13	0.003	0.018	<0.003	
陰イオン界面活性剤	mg/ℓ	0.02	0.04	0.02	0.02	0.02	0.10	
有機リン化合物	mg/ℓ	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1mg/L
有機体炭素	mg/ℓ	4.8	4.2	2.9	3.0	1.6	2.6	
セレン及びその化合物	mg/ℓ	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1mg/L
ヒ素及びその化合物	mg/ℓ	0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	0.1mg/L
全リン	mg/ℓ	0.38	0.11	0.67	0.051	0.042	0.027	16mg/L
シアン化合物	mg/ℓ	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	1mg/L

※-は流量不足につき、採水不能

3 騒音調査

(1) 自動車交通量・交通騒音調査

ア 交通量

(単位：台)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	鈴島建設前
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車線数	4	4	2	2	2
測定日	平成25年 3月21日～22日	平成24年 12月5日～6日	平成25年 3月28日～29日	平成24年 12月19日～20日	平成24年 12月11日～12日
上り	29,760	11,730	10,398	4,398	11,058
下り	28,584	12,342	10,206	4,062	9,552
合計	58,344	24,072	20,604	8,460	20,610
前年度合計	49,806	20,832	18,792	8,058	20,244

※ 都心方面を上り、逆を下りとする。

イ 騒音

(単位：デシベル＝dB)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道		
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	鈴島建設前	
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業	
車線数	4	4	2	2	2	
測定日	平成25年 3月21日～22日	平成24年 12月5日～6日	平成25年 3月28日～29日	平成24年 12月19日～20日	平成24年 12月11日～12日	
騒音 (LEQ)	昼間	73	68	65	65	68
	前年度	73	67	65	62	63
	夜間	74	65	62	59	65
	前年度	73	63	61	62	61
環境基準値	昼間	70				
	夜間	65				
要請限度	昼間	75				
	夜間	70				

※ LEQ＝等価騒音レベル

(2) 自動車騒音面的評価

測定日時 平成24年6月4日(月)正午から6月5日(火)正午まで

番号	道路名 (調査場所)	基準レベル (dB)		残留騒音レベ ル(dB)		達成率(%)		達成戸数(戸)		全戸数 (戸)
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
1	国道16号 (福生市熊川1148-3)	72	72	43	34	84.7	71.2	547	460	646
2	国道16号 (福生市福生2034-3)	73	72	44	39	78.2	65.5	197	165	252
3	杉並あきる野線 (福生市熊川307)	67	64	39	35	100	99.4	314	312	314
4	立川青梅線 (福生市牛浜25)	67	61	40	27	99.8	99.8	650	650	651
5	瑞穂あきる野八王子線 (福生市本町1)	61	53	45	34	100	100	255	255	255

環境 基準 値	昼間	70	※幹線交通を担う道路に近接する空間に関する基準 値
	夜間	65	

(3) 航空機騒音調査

ア 測定場所 大字熊川1571番地先 誘導灯付近

月	飛行回数	昼間	夕刻	夜間	月平均 最高音圧レベル (dB)	月平均 WECPNL
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	626	504	110	12	115	82
5	702	450	237	15	116	83
6	672	462	200	10	114	84
7	642	465	164	13	116	86
8	589	437	134	18	118	86
9	545	409	121	15	113	85
10	772	510	255	7	119	87
11	924	669	247	8	114	85
12	596	454	135	7	115	83
25年1	846	637	207	2	111	82
2	769	566	201	2	118	82
3	393	303	78	12	119	85
合計	8,076	5,866	2,089	121		
前年度合計	8,686	6,555	1,920	211		
平均	673	489	174	10	116	84

※ dB：デシベル

※ WECPNL：加重等価持続感覚騒音レベル

イ 測定場所 本町5番地 市役所屋上

月	飛行回数	昼間	夕刻	夜間	月平均 最高音圧レベル (dB)	月平均 WECPNL
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	160	94	63	3	96	65
5	218	114	101	3	97	70
6	194	105	88	1	88	63
7	225	126	98	1	88	64
8	161	89	72	0	87	62
9	157	88	68	1	89	63
10	272	126	137	9	89	65
11	321	175	143	3	89	65
12	169	94	69	6	95	62
25年1	259	135	119	5	89	64
2	256	140	115	1	90	64
3	86	54	32	0	91	61
合計	2,478	1,340	1,105	33		
前年度合計	3,069	1,796	1,239	34		
平均	207	112	92	3	92	65

※ dB：デシベル

※ WECPNL：加重等価持続感覚騒音レベル

※ 平成24年度7月及び8月の誘導灯付近での調査結果について
平成23年度、誘導等付近の航空機騒音測定機械が、落雷の影響により電源停止となった。
このため、7月及び8月の誘導等付近の前年度比較の値については、平成24年度の値と平成23年度に
測れた範囲の値から算出した参考値となる。

(4) 環境騒音調査 市内29地点 (46箇所)

測定日：平成25年3月22日(金)から同月29日(金)まで【昼間】

測定地点			騒音の大きさ (dB)			支配音
No	用途地域	道路との関係	等価騒音レベル(LEQ)		環境基準	
			平成24年度	前年度		
1	準工業	一般地域	60	61	60	一般音
2	準工業	一般地域	60	52	60	〃
3	第1種住居	沿道	71	70	70	自動車音
	第1種低層	後背地	45	50	55	〃
4	近隣商業	沿道	67	66	70	〃
	近隣商業	後背地	53	55	60	〃
5	第1種低層	一般地域	44	47	55	自然音
6	第1種住居	沿道	68	70	70	自動車音
	第1種低層	後背地	49	56	55	〃
7	近隣商業	沿道	74	71	70	〃
	第1種低層	後背地	52	53	55	〃
8	第2種低層	沿道	65	68	60	〃
	第1種低層	後背地	58	58	55	〃
9	第1種中高層	沿道	62	63	65	〃
	第1種低層	後背地	45	46	55	〃
10	第1種低層	後背地	62	62	55	一般音
	第1種中高層	沿道	49	49	60	自動車音
11	第2種住居	沿道	66	63	70	〃
	第1種低層	後背地	48	51	55	一般音
12	第1種中高層	一般地域	54	54	55	自動車音
13	第1種中高層	一般地域	55	55	60	〃
14	近隣商業	一般地域	54	49	65	一般音
15	第1種低層	一般地域	53	52	55	自動車音
16	近隣商業	沿道	74	74	70	〃
	第1種低層	後背地	55	53	55	一般音
17	第1種低層	一般地域	54	55	55	〃
18	近隣商業	沿道	66	67	70	自動車音
	近隣商業	後背地	56	57	60	〃
19	第1種低層	一般地域	57	54	55	〃
20	第2種中高層	沿道	65	64	70	〃
	第1種中高層	後背地	55	48	55	一般音
21	商業	一般地域	65	65	65	自動車音
22A	商業	一般地域	62	62	65	〃
22B	商業	沿道	64	63	70	〃
	第2種低層	後背地	55	51	55	〃
23	第1種中高層	沿道	63	69	60	〃
	第1種低層	後背地	51	59	55	〃
24	準工業	一般地域	49	50	65	一般音
25	近隣商業	沿道	68	65	65	自動車音
	第1種中高層	後背地	48	58	55	一般音
26	第1種低層	一般地域	47	50	60	〃
27	工業	沿道	67	67	70	自動車音
	工業	後背地	48	51	65	一般音
28	第1種低層	一般地域	47	49	60	〃
29	第1種住居	沿道	65	64	70	自動車音
	第1種住居	後背地	47	44	55	〃

※ 後背地の環境基準は、一般地域のものが適用される。

4 その他

(1) 苦情受付件数

(単位：件)

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	25年1	2	3	合計	前年度
大 気 汚 染	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	4	3
アスベスト相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 質 汚 濁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土 壌 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
騒 音・振 動	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	16
低 周 波 音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
航空機騒音	0	5	17	19	20	10	22	13	1	5	11	6	129	119
地 盤 沈 下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪 臭	1	2	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	7	8
雑 草	0	0	4	3	4	0	0	0	3	0	0	0	14	17
そ の 他	2	4	10	7	2	3	3	1	5	2	1	2	42	28
合 計	3	11	36	29	27	14	25	15	11	8	12	9	200	191

(2) 申請書等処理件数

(単位：件)

区 分	平成 24年度	前年度	区 分	平成 24年度	前年度
工 場 設 置 認 可	0	0	指 定 作 業 場 設 置 届	1	1
工 場 設 置 認 定	0	0	指 定 作 業 場 変 更 届	1	0
工 場 変 更 認 可	0	0	指 定 作 業 場 氏 名 変 更・承 継 届	5	1
工 場 変 更 認 定	0	0	指 定 作 業 場 廃 止 届	0	3
工 場 氏 名 変 更・承 継 届	1	1	特 定 施 設 設 置 届	0	0
工 場 廃 止 届	0	1	特 定 施 設 変 更 届	0	0
電 気 供 給 通 知 書	0	0	特 定 施 設 氏 名 変 更・承 継 届	0	2
電 気 供 給 証 明 書	0	0	特 定 施 設 廃 止 届	0	2
地 下 水 揚 水 量 報 告	16	16	特 定 建 設 作 業 実 施 届	38	16
建築物の解体に係るアスベスト対策に関する届出	6	2			

(3) 立入り・測定件数等

(単位：件)

区 分	平成 24年度	前年度	区 分	平成 24年度	前年度
工 場 認 可 関 係	0	0	苦 情 処 理	162	149
指 定 作 業 場 届 出 関 係	0	0	各 種 測 定	157	156
ア ス ベ ス ト 撤 去 工 事 関 係	0	1			

5 環境行政・環境学習の推進

(1) 福生環境市民会議等

ア 福生地域猫の会

- 第1回～第13回 平成24年度総会・定例会議・地域猫登録団体連絡会議
- 第1回～第10回 熊川げんき広場バザー出店・ふっさ桜まつりバザー出店

イ 環境情報プロジェクト『かんきょう通信』の発行

- 第32号～第33号

ウ ふっさ花とみどりの会

会議日程

- 第1回 4/11 花いっぱいコンテストについて、環境フェスティバルの参加について
- 第2回 5/9 やなぎ通り・国道16号の花いっぱい運動について
- 第3回 6/13 フラワーゾーンへの肥料まきについて
- 第4回 7/4 秋の花いっぱい運動について
- 第5回 9/5 フラワーゾーンの秋の植栽について
- 第6回 10/23 やなぎ通り・国道16号の花いっぱい運動について
- 第7回 1/25 花いっぱいコンテストの賞品について
- 第8回 3/13 フラワーゾーン菜の花の植え替えについて

活動記録

- 第1回 5/17 やなぎ通り 花の植替え
- 第2回 5/23 国道16号 花の植替え
- 第3回 6/21 フラワーゾーン 菜種の回収作業、花壇の堆肥散布作業
- 第4回 7/20 フラワーゾーンの除草作業について
- 第5回 10/22 フラワーゾーン 花の植替え(花抜き)
- 第6回 10/26 フラワーゾーン 菜の花種撒き
- 第7回 11/15 やなぎ通り(植栽・花抜き)
- 第8回 11/21 国道16号(植栽・花抜き)
- 第9回 12/12 フラワーゾーン除草作業、肥料撒き
- 第10回 2/14 フラワーゾーン 菜の花の苗の植栽、花壇への肥料撒き

花いっぱいコンテスト審査関係

- 第1回 6/21 審査 花いっぱいコンテスト第1次審査会(春)
- 第2回 6/25 審査 花いっぱいコンテスト第2次審査会(春)
- 第3回 12/19 審査 花いっぱいコンテスト第1次審査会(秋)
- 第4回 1/11 審査 花いっぱいコンテスト第2次審査会(秋)

花いっぱいコンテスト表彰関係

- 第1回 8/30 花いっぱいコンテスト表彰(春)
- 第2回 2/19 花いっぱいコンテスト表彰(秋)

(2) 福生市環境審議会

平成24年11月19日・福生市環境基本計画実行計画(平成24～26年度)について

(3) ふっさ環境フェスティバル(平成24年6月3日)

出展団体(参加団体)39団体(一般、企業・事業者・フードブース)
来場者3,000人

東京農工大学エコレンジャーショー、我が家のちっちゃなエコ自慢、原子力と放射能の話、スタンプラリー、リユース食器使用によるフードブース出展ほか

(4) 市民環境大学 “ふっさ ECO カフェ” 全6回

環境への負荷が少ない持続可能な暮らし方を考えるきっかけを提供することを目指し、畑での大豆栽培を主軸に保存食作り等を行い、自然を感じながら気軽に楽しめる内容とした。

第1回	ダイズ種まき	(30人)
第2回	ダイズ定植	(23人)
第3回	クラフトアート	(17人)
第4回	保存食作り	(20人)
第5回	ダイズ脱穀	(17人)
第6回	豆腐&味噌作り	(25人)

(5) 水辺の楽校 “多摩川で遊ぼう” 全12回

第1回	ヨモギ団子を作って食べよう	(32人、8人、8人)
第2回	多摩川の魚を捕まえよう	(38人、26人、7人)
第3回	環境フェスティバルに参加しよう！～プールのヤゴ救出作戦～	(フェスティバルにつき、人数把握せず。)
第4回	カワラノギクをまもろう	(2人、4人、5人)
第5回	多摩川の源流へ行こう	(12人、8人、5人)
第6回	いかだで冒険、多摩川で泳ごう	(17人、15人、8人)
第7回	バッタをゲット	(12人、8人、7人)
第8回	多摩川の魚を捕まえよう	(16人、8人、9人)
第9回	多摩川バードウォッチング	(12人、6人、6人)
第10回	ネイチャークラフト	(11人、6人、4人)
第11回	川原のゴミ拾い&餅つき大会	(21人、10人、6人)
第12回	手作り凧あげ	(14人、6人、4人)

※ () 内の参加人数は子ども、保護者、ボランティアの順で表示

(6) 水辺の楽校 “多摩川サポーターズ” 全4回

第1回	多摩川バードウォッチング	(14人)
第2回	いかだを作ろう	(8人)
第3回	多摩川上流部に行こう	(雨天中止)
第4回	マス・ヤマメ釣り教室	(19人)

(7) 川の志民館利用者数

利用者数一覧

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
144	82	75	109	248	107	50
11月	12月	25年1月	2月	3月	合計	前年度
63	90	111	80	86	1245	868

※開館日数：121日（土・日曜及び小・中学校夏休み期間）

※イベント（水辺の楽校）利用者も含む。

《実績》

	平成 24 年度	平成 23 年度
会員数（申込数）	59 名	38 名
収入	863,540 円	109,500 円
平均収入（月）	71,961 円	43,800 円
二酸化炭素削減量※	5475.4 kg-CO ₂ (走行距離 18,881 km)	837.8 kg-CO ₂ (走行距離 2,889 km)
シェアリング利用	3695.4 kg-CO ₂ (走行距離 12,743 km)	636.2 kg-CO ₂ (走行距離 2,194 km)
公用利用	1780.0 kg-CO ₂ (走行距離 6,138 km)	201.5 kg-CO ₂ (走行距離 695 km)
平均削減量（月）	456.2 kg-CO ₂ (走行距離 1,573.4 km)	335.1 kg-CO ₂ (走行距離 1155.6 km)
備考		平成 24 年 1 月 15 日開始のため 平均値の分母は 2.5 か月

※ 平均燃費 8 km/l のガソリン車で走行した場合のガソリン使用の値をベースとし、ガソリンの二酸化炭素排出係数は 2.32 で算出（小数第 2 位切捨て）

イ こぐまる（サイクルシェアリング）

(ア) 仕組み

- a まちなかおもてなしステーション くるみる ふっさで会員登録
- b 利用したいステーションに行き、借りたい自転車を選び、登録カードで鍵とバッテリーを貸出返却ボックスから取り出し、自転車の利用開始
- c 市内 4 箇所あるステーションへ自転車を返却、鍵とバッテリーを貸出返却ボックスへ返却
- d 支払は利用月ごとにクレジット決済

(イ) ステーション

- a まちなかおもてなしステーション くるみる ふっさ
- b 福生駅西口ステーション（福生駅西口自転車駐車場内）
- c 牛浜駅東口ステーション（牛浜駅東口自転車駐車場内）
- d 拝島駅北口ステーション（拝島駅北口自転車駐車場内）

《実績》

	平成 24 年度	平成 23 年度
会員数	268 名	116 名
収入	193,000 円 (シェアリング利用 147,500 円) (一時利用※45,500 円)	38,600 円
平均収入（月）	16,083 円	19,300 円
二酸化炭素削減量	3862.7 kg-CO ₂ (利用時間 80,239 分)	567.9 kg-CO ₂ (利用時間 11,798 分)
平均削減量（月）	321.8 kg-CO ₂ (利用時間 6686.6 分)	283.9 kg-CO ₂ (利用時間 5,899 分)
備考	平成 24 年 9 月 1 日から料金改定。愛称を「こぐまる」としてイメージキャラクターも設定（公募） ※一時利用は平成 24 年度から設定（収入の項目にのみ反映）	平成 24 年 2 月 1 日開始のため、平均値の分母は 2 か月

※ 自転車平均速度 10 km/h (分速 166m) として、利用時間から距離を算出。その距離を平均燃費 8 km/l のガソリン車で走行した場合のガソリン使用の値をベースとし、ガソリンの二酸化炭素排出係数は 2.32 で算出 (小数第 2 位切捨て)

※ 平成 23 年度事務報告「主要な施策」における CO₂削減量の計算根拠は、サイクルシェアリングについて、利用期間から算定される走行距離の半分がガソリン車からの乗り換えと仮定し、積算した。平成 24 年度事務報告においては最大の削減効果を想定し、計算根拠においては利用期間から算定される走行距離全てをガソリン車からの乗り換えと仮定して積算する。

(ウ) 愛称・イメージキャラクターの設定・料金改定

全国から愛称とイメージキャラクターを募集し、85 点の応募の中から「こぐまる」に決定。より親しみやすく、利用しやすい新たな交通システムとして平成 24 年 9 月 1 日から料金改定も同時に行った。

(料金)

	種別	改定後	改定前	備考
サイクルシェアリング会員	登録料・会費	無料	無料	借りて最初の 30 分は無料
	3 時間まで	50 円/15 分	100 円/15 分	
	6 時間まで	500 円		
	9 時間まで	1,000 円		
	12 時間まで	2,000 円		
	24 時間まで	3,500 円		
一時利用	3 時間まで	500 円	1000 円	くるみるふっさでのみ受付
	延長料金	50 円/15 分	400 円/60 分	

(3) 福生スクラム・マイナス 50%協議会

第 1 回 平成 24 年 7 月 13 日 ・平成 23 年度事業報告及び決算報告
 ・平成 24 年度事業と予算について

(4) 普及啓発等事業の実施について

- ア ふっさライトダウンキャンペーン 2012 (全 2 回)
- イ ふっさキャンドルナイト (参加者 800 人)
- ウ みどりのカーテン大作戦 (参加家庭 15 件)

7 環境マネジメントシステムの運用

平成 20 年度から福生市環境マネジメントシステムとして『環境自治体スタンダード (LAS-E)』を運用。平成 21 年 7 月に LAS-E 第 1 ステージ合格。平成 24 年 7 月 LAS-E 新規規格による第 1 ステージ第 3 ステップ合格。平成 24 年度の取組みは LAS-E 規格第 2 ステージの内容（環境関連施策・事業における進捗状況の確認等）に踏み込んだ。

(1) 外部監査

日 程	監 査 対 象	内 容
平成 25 年 1 月 22 日、23 日、24 日	59 実行部門、推進組織及び事務局	LAS-E 規格(第 1 ステージ及び第 2 ステージ)の要求事項及び運用状況に関する監査

(2) 内部監査

日 程	監 査 対 象	内 容
平成 25 年 1 月 9 日	希望部署 11 箇所（議会事務局、基地・渉外担当、契約管財課、総合窓口課、保険年金課、リサイクルセンター、障害福祉課、介護福祉課、子ども家庭支援センター、監査委員事務局、社会福祉協議会）	職員で組織された内部監査委員による LAS-E 規格の要求事項及び運用状況に関する監査

(3) 推進組織会議等

区 分	開催回数	主 な 議 事 内 容
環境推進委員会	3 回	23 年度実績の検証と 24 年度方針、目標設定について
目標設定チーム会議	1 回	23 年度独自目標の監査と 24 年度目標の審議について
環境マネージャー会議	4 回	23 年度実績の検証と 24 年度目標に向けた具体的取組手法の検討、監査等について
監査チーム会議	2 回	監査の実施方法の確認と監査結果の振り返り

(4) 研修活動の実施

研 修 名	日 程	対 象	内 容
LAS-E 新人研修会	平成 24 年 4 月 4 日、10 月 9 日	平成 24 年度新規採用職員	LAS-E 全般及び具体的取組みについて解説
LAS-E 講習会	平成 24 年 7 月 26 日、27 日（全 8 回）	職員、嘱託職員、小・中学校教職員、指定管理施設職員	LAS-E 全般について解説と H23 取組み好事例の紹介。 H24 目標、取組みの解説をハンドブック（基本編、数値目標と取組み編）を用いて解説。
監査直前説明会	平成 25 年 1 月 11 日、15 日（全 3 回）	全職員（希望者）	監査の視点や方法、受け方を解説

8 緑化推進事業

(1) 出生記念樹配布 (キンモクセイ・ツツジ)

	春 (平成 24 年 5 月)	秋 (平成 24 年 11 月)	春 (平成 25 年 4 ~ 5 月)
対象者の 出生年月日	平成 23 年 9 月 1 日 ~ 平成 24 年 2 月 28 日	平成 24 年 3 月 1 日 ~ 平成 24 年 8 月 31 日	平成 24 年 9 月 1 日 ~ 平成 25 年 3 月 31 日
対象者数	213 人	215 人	242 人
キンモクセイ (大)	5 本	10 本	
キンモクセイ (小)	33 本	30 本	23 本
ツツジ	37 本	31 本	45 本
合 計	75 本	71 本	68 本
配 布 率	35.2%	33.02%	28.1%

(2) 草花の苗配布

苗 の 種 類	配 布 数 (株)
サルビア	16,300
マリーゴールド	18,700
パンジー・ビオラ	29,955
葉ボタン	6,580
合 計	71,535

(3) プランター等植栽事業

植栽地点	内 容
やなぎ通りプランター	(春) センパベゴニア 880 株
	(秋) ビオラ 1,100 株
国道 16 号線ハナミズキ植樹ます	(春) センパベゴニア 848 株
	(秋) ビオラ 848 株

9 緑化保存事業

(1) 保存樹林地

種 別	件数 (件)	筆数 (筆)	面積 (㎡)
宅地介在山林	5	7	4,801.00
一般山林	4	7	1,348.00
合 計	9	14	6,149.00

(2) 保存樹木

件 数	本 数
42 件	199 本

(3) 保存生垣

件 数	箇所数	延 長
161 件	168 箇所	3446m

(4) アメリカシロヒトリ防除事業

実施期間	平成 24 年 4 月から同年 9 月まで
箇所数	3 箇所
本数	35 本